

## 平成24年度 事業費内訳

## 1. 八戸地域総合連携計画事業

事業の名称	事業内容	全体 事業費	事業費内訳			備考
			需用費	役員費	負担金及び 補助金	
1-2 小型乗合交通 ビジネスモデル化プロジェクト	(1)深夜乗合交通支援経費	1,000			1,000	
	「シンタクン」及び「中心街発深夜乗合交通」について、本格運行を実施する事業者の行う周知・広報業務に対する支援を行い、事業の継続性を促す。 @500千円×2事業=1,000千円(予定)					
1-3 等間隔運行 路線情報戦略プロジェクト	(2)チラシ・リーフレット作成経費	370	370			
	市営バスと南部バスの共同運行について、チラシ・リーフレットにより周知・広報することにより、八戸駅を利用する市民や観光客の更なる利用促進を図る。 チラシ10,000部、リーフレット10,000部(予定)					
2 育てる公共交通 (協働交通)構築プロジェクト	(3)路線モビリティ・マネジメント支援経費	600			600	
	市内の生活路線について、地域や学校、沿線企業と連携して、既存路線の利用促進や利便性向上を図るために行う事業者等の取り組み(モビリティマネジメント)に対する支援を行い、生活に直結した交通サービスを維持・確保する。 @200千円×3路線=600千円(予定)					
3-1 運賃体系再構築プロジェクト	(4)まちバス300企画乗車券・チラシ印刷費	124			124	
	路線バス上限運賃実証実験の一環として実施している企画乗車券「まちバス300」の発行を支援し、初乗り運賃が上がった近距離帯の利用者離れを防止しながら、中心街の回遊性を高め、バスの利便性向上を図る。 乗車券50,000部、チラシ10,000部(予定)					
4-1 「バスマップはちのへ」発行 プロジェクト	(5)H25版バスマップ印刷費	481	481			
	バスマップについて、転入者・利用者等へ作成・配布し、分かりやすいバス利用環境を促進する。 5,000部(予定)					
事務費	振込手数料、印紙代、切手代、封筒代	25	11	14		
総合計		2,600	862	14	1,724	

## 2. 災害時公共交通対策検討事業

単位:千円

事業の名称	事業内容	全体 事業費	事業費内訳		備考
			委託料	使用料及び 賃借料	
災害時公共交通対策検討事業	①災害時にバス事業者、鉄道事業者、タクシー事業者や運行に関係する公共機関が相互に連絡・連携し、迅速かつ臨機応変に公共交通サービスを提供する仕組みを構築する。 ②各々の被害状況、復旧見通し、暫定ダイヤ等について総合的に情報共有し、市民の混乱を防ぎながら、移動手段を確保するために定期的な情報発信を行う仕組みを構築する。 (別紙資料参照)	5,230	5,088	142	
総合計		5,230	5,088	142	